備陽史探訪の会

9月・10月・11月の行事日程一覧

9月7日（土）【ぶら探訪６３】（要申込） ◎大人向け「クイズで福山城」
9月28日（土）【分布調査】（要申込） 中世石造物調査（神辺町方面）
9月29日（日）【バス例会】（要申込） 戦国の名将毛利元就、山城紀行（安芸高田市方面）
10月5日（土）【ぶら探訪】（要申込） 高須町を巡る（尾道市高須町方面）
10月6日（日）【測量調査】（要申込） 山手銀山城測量調査
10月26日（土）【シンポジウム福山城】（第２回） 神辺城の謎を探る（初代藩主無図の勝成入封４００年記念）
10月28日（月）【分布調査】（要申込） 中世石造物分布調査（芦田町方面）
11月2日（土）【ぶら探訪６５】（要申込） 山手町の中世を歩く（山手町方面）
11月3日（日）【測量調査】（要申込） 山手銀山城測量調査
11月17日（日）【バス例会】（要申込） 吉備最後の王墓を探る（岡山県真庭町方面）
11月25日（月）【分布調査】（要申込） 中世石造物分布調査（金江町方面）

各部会学習会のスケジュール

9月１４日　（土）【近世・近代史部会】「近世福山を学ぶ」
9月１９日　（木）【古文書解読会】
9月２１日　（土）【中世史部会】「中世を読む」
9月２８日　（土）【古代史部会】「古墳講座」
10月12日（土）【近世・近代史部会】「近世福山を学ぶ」
10月17日（木）【古文書解読会】
10月19日（土）【中世史部会】「中世を読む」
11月９日　（土）【近世・近代史部会】「近世福山を学ぶ」
11月16日（土）【中世史部会】「中世を読む」※現地
11月21日（木）【古文書解読会】
11月23日（土）【古代史部会】（古墳講座）

2019（令和元）
行事案内
11月号

備陽史探訪の会の目的

備後を中心とした地域の歴史を研究し、愛郷の精神を涵養する。

（会則第１章第２条より）

行事参加のお申込は

「要申込」のある各行事参加の申込は以下のいずれかよりお申込ください。

◎公式サイトの参加申込フォーム
「http : bingo-history.net」
◎事務局へメール
[info@bingo-history.net]
◎田口会長宅へ電話
[084-953-6157]

〔備陽史探訪の会事務局〕
〒720-0824
広島県福山市多治米町 5-19-8
TEL&FAX 084-953-6157
E-mail info@bingo-history.net

公式サイト
http://bingo-history.net

9月28日(土)　分布調査

中世石造物調査

9月は、神辺町を調査します。
事前の所在確認や調査カード作成をお願いします。

【集　合】　午後1時30分
菅茶山記念館駐車場
（神辺町大字新湯野３０番地２）

【その他】
※雨天の場合は中止し、後日実施。実施可能かどうか、微妙な天気の際は、田口会長宅へ電話での確認をお願いします。
※なお、次回以降の予定は下記の通りです
10月28日（月）芦田町方面
【集合】午後１時半　新市支所駐車場
11月25日（月）金江町方面
【集合】午後１時半　サファ福山　南駐車場

要申込

中世石造物調査はどなたでも参加できます。興味のある方はぜひご参加ください。特に調査地域にお住まいの方は大歓迎です。

9月7日(土)　ぶら探訪63

クイズで巡る福山城
＋【特別企画】鐘楼内部見学会

福山城本丸・二の丸を中心にクイズ形式で解説しながら歩きます。福山城ファンも思わずうなる難問を用意！成績上位者には抽選で復刻版古写真ハガキセットをプレゼント。また、通常非公開の市重要文化財「鐘楼」の内部を見学します。

【集　合】　午前９時　福山駅北口噴水広場
【講　師】　田中伸治×野毛幸司
（福山城研究家ツインナビゲート）
【参加費】　会員100円　一般300円
【募集人員】５０名
【主な見学地】　国史跡「福山城跡」
【その他】※雨天決行※飲み物持参、歩きやすい服装・靴で参加。※解散は、ふくやま草戸千軒ミュージアム前、午前１１時３０分頃の予定

要申込

11月17日(日)　バス例会

秋の古墳めぐり
帰ってきた『晩秋の北房路を歩く』
（岡山県真庭市北房町方面）

今から２５年前の１９９４年（平成６年）。秋の古墳めぐりとして、「晩秋の北房路を歩く」が開催されました。岡山県北房町（当時、現真庭市）の古墳を見学するというものでした。今回はその復刻版（？）です。四半世紀が経ち、遺跡等の整備も進み、また当時の知見とは別なものも出ているようです。 晩秋の一日に、備中北部の小盆地の古墳等を見学していただきます。

【集合時間・場所】
午前８時、福山駅北口観光バス乗り場
【講師】　湯川勝彦（古代史部会）
【参加費】　会員4,000円　一般4,500円
【定員】　４８名
【備考】　弁当飲み物持参、歩き易い服装で
【主な見学地】
大谷１号古墳…終末期の５段築成の方墳。定古墳群と共に大谷・定古墳群として国指定史跡に指定されています。当時は整備中でしたが、現在は復元が完了しています。
北房ふるさとセンター…北房地域の歴史と民俗を展示する施設です。ただし、日曜日は休館だそうですが、現在見学できるように交渉中です。
荒木山東塚・西塚古墳…前期の前方後円（方）墳です。地元の方のご尽力できれいに整備されています。
定古墳群…終末期の古墳群です。横穴式石室は必見です。

要申込

9月29日(日)　バス例会

―戦国の名将毛利元就、山城紀行―
吉田郡山城＆多治比猿掛城
（安芸高田市）

要申込
※満席、キャンセル待ち

講師　秋本　哲治（安芸高田市教育委員会）
田口　義之（備陽史探訪の会会長）

【集合時間・場所】
午前８時、福山駅北口観光バス乗り場
【参加費】　会員4,000円　一般4,500円
【備考】　弁当飲み物持参、歩き易い服装で
【主な見学地】
吉田郡山城跡（安芸高田市吉田）毛利元就の居城、今回は本丸だけで無く、隆元が住んだ尾崎丸、旧本城等も訪ねます。
多治比猿掛城（同市多治比）毛利元就の最初の居城、元就はここで武将としての第一歩を印した。
安芸高田市歴史民俗博物館（安芸高田市吉田）毛利氏関係の資料を多数展示
以上３箇所は必ず見学しますが、以下は参加者の様子、天候を見て、当日判断します。
船山城跡（同）元就の異母弟元綱の居城
天神山城（同）天文９年の郡山合戦で援軍の陶隆房が本陣を置いた山城
鈴尾城（同市福原）元就の母の実家福原氏の居城

10月26日(土)　シンポジウム福山城　第2回

主催備陽史探訪の会・共催福山城築城400年記念事業実行委員会

初代藩主水野勝成入封400年記念
神辺城の謎に迫る

築城400年を迎える福山城、多くの謎が残っています。今回は県内外の城郭研究者を招き、福山城の前身である神辺城の真の姿を解明し、福山城にあったとされる「神辺櫓」が果たして神辺城から移されたものであるかどうかを検討し、福山城の真の姿に迫る材料とする

【期日・時間】10月26日（土）午後1時～4時半
【会場】　神辺文化会館小ホール
【参加費】　無料

【1部】講演（持ち時間30分）
「神辺城の歴史」　田口義之（備陽史探訪の会会長）
「神辺城跡の発掘調査」山県元（元広島県教育委員会）
「神辺一番櫓について」菅波哲郎（神辺宿文化研究会）
「近世初頭の城郭建築」佐藤大規（広島大学総合博物館学芸職員）

【2部】公開討論会（1時間）

官民挙げての福山築城400年記念事業に賛同し、幣会設立の趣旨に沿い、記念事業として、福山城の歴史、構造などを解明するシンポジウムを、福山城築城400年記念事業実行委員会と共催で開催します。2021年まで毎年1回開催し、福山城の真の姿に迫ります。

11月2日(土)　ぶら探訪65

山手町の中世を歩く

中世芦田川はは山手の平野を流れ、街道は銀山城城下町であった三宝寺前の集落の中を抜けて、川と山に挟まれた山裾を通じていました。当時の芦田川の痕跡を探り、中世山陽道を歩きます。当時この道を通った太閤秀吉の見た景色を想像してみてください。

【集合時間場所】午前9時
山手橋北 芦田川西岸 河川敷駐車場（北側からしか入れません）
【定員】　50名
【参加費】　100円（会員）　300円（一般）
【講　師】　瀬良泰三（近世近代史部会）
杉本憲宏（中世史部会）

要申込

【主な見学地】
中世山陽道、中世芦田川、近世山陽道
【その他】　※飲み物持参、歩きやすい服装・靴で

10月5日(土)　ぶら探訪64

高須町をめぐる

高須町は現在は尾道市で、中世には御調郡の内高洲荘、杉原氏が領有していたが、近世は沼隈郡高須村で福山藩領であった。松永湾文化圏にあり、松永地区とのつながりも深い。旧山陽道が通り前方後円墳跡など古い歴史があるがあまり知られていない高須の姿を見ていく。

【集合時間・場所】午前9時・東尾道駅前（南側）
【参加費】　100円（会員）　300円（一般）
【講　師】　河本　正二（近世近代史部会長）
【主な見学地】
黒崎水路・黒崎山古墳跡・大元山古墳跡・大元神社
八幡神社・ 恋の水・関屋城跡　など

要申込

【その他】
※飲み物持参、歩きやすい服装・靴で参加。
☆東尾道はローズ駐車場北側利用

備陽史探訪の会

古代史部会

「古墳講座」（３９４回）

◆９月28日（第４土）午後７時
◆福山市民参画センター
◆講師　網本善光（部会長）
◆内容　考古学から読み解く日本書紀

（３９５回）
◆11月23日（第４土）午後７時
◆福山市民参画センター
◆講師　山口哲晶（副会長）
◆内容　吉備の古墳

※ 10月はお休みです

銀山城跡測量調査

◆10月６日（日）※雨天中止
◆午前９時、津之郷町「里山広場」集合　◆参加費無料
◆午後４時現地解散予定　要申込
◆弁当飲み物・筆記用具持参
◇次回は11月３日に行ないます（上記と同じ要項です）
◇調査は、巻尺を使った平板測量が中心です。参加者には巻尺を持ったり、ポールを持ってもらったりします。汚れても良い服装でご参加ください。

中世史部会

「中世を読む」（３６７回）

◆９月21日（第3土）午後2時～
◆福山市民参画センター
◆講師　杉本憲宏（部会長）
◆内容　中世の山手について

（３６８回）
◆10月19日（第3土）午後2時～
◆福山市民参画センター
◆講師　山岡佑佳（部会幹事）
◆内容　宮座について

中世を読む会は、備陽史探訪の会で２番目に古い学習会で、研究誌「中世を読む」を発刊してきました。11月以降は現地学習なども予定しておりますので、中世や戦国、山城に関心のある方、是非のぞいてみてください。

古文書解読会

◆９月19日（第３木）午後7時～
◆場所　福山市民参画センター
【内容】「久下本文書の解読」
◆参加費　テキスト代実費

※10月･11月も上記と同じ開催要項で実施します。参加希望の方は事務局まで申し出てください

近世・近代史部会

「近世福山の歴史を学ぶ」
―画像でも楽しく学ぶ我ふるさと―

（79回）
◆９月14日（第2土）午前９時45分～
◆福山市民参画センター
◆講師　田中伸治（近世近代史部会）
◆内容「福山城・神辺櫓の謎を考える」
福山城にあったと言われる「神辺櫓」は神辺城からの移築なのか？昨年の「シンポジウム福山城」での発表をもとに新たな知見を踏まえて更に深く追求していきたいと思います

（80回）
◆10月12日（第2土）午前９時45分
◆福山市民参画センター
◆講師　高木康彦（近世近代史部会）
◆内容「水野時代の福山藩　総集編　第二部―第二代水野勝俊の時代―」
初代藩主勝成時代に引き続いて総集編第二部は二代藩主勝俊時代の福山藩を取り上げます。城下の基礎も一応、整い、次は在方への治政に目が向きます。そして隠居した勝成の後ろ盾により大干拓時代が始まります。

（81回）
◆11月９日（第2土）午前９時45分～
◆福山市民交流館（注意）
◆講師　河本正二（近世近代史部会）
◆内容「福山の明治維新と神仏分離令」
今から150年前の明治維新では、福山にも大きな変革の波が押し寄せ、その中で神社と寺院には、これまで千年以上に渡って行われてきた神仏混淆の歴史をひっくり返す神仏分離令が出されました。それがどのように行われていったか、資料をひもときながらみていきます。

備陽史探訪の会

【事務局】
〒720-0824　広島県福山市多治米町5-19-8
TEL&FAX　084-953-6157
E-mail　info@bingo-history.net

公式サイト
http://bingo-history.net

各部会の講座は参加費100円を頂いております。よろしくご協力くださいませ。別途費用がかかる場合もあります。（資料コピー代など）